

令和 2 年度 事業報告書

1. 税知識の普及と納税意識の高揚ならびに税の提言に関する事業

(1) 税法税務に関する説明会・研修会・講演会事業

研修事業は本会が最も力を注いで取り組んでいる事業であります。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け 5 月・6 月の定例税務研修会を中止せざるを得ませんでした。7 月以降は密集を避けるため 2 回に分けて実施するなど感染予防対策を講じながら毎月の税務研修を行いました。令和 2 年度の研修会等の実施回数は 44 回、延べ 885 名の方々にご参加いただきました。参加の内訳は下表のとおりです。

【令和 2 年度研修参加人員状況】

研修会内容の区分	実施回数	参加人員	内、一般参加者
税法・税務	40 回	783 名	0 名
経営・経済・金融	2 回	41 名	0 名
その他(文化・医療等)	2 回	61 名	0 名
合 計	44 回	885 名	0 名

(2) 税の広報事業

令和 2 年度は例年に倣い、講演会やセミナー・研修会の告知に新聞広告・チラシ・ホームページを利用し、一般市民にも情報が届くよう努めました。また、令和 2 年度に発行した会報誌「とやま法人会」100 号・101 号を富山市役所税務課窓口で配布し、活動内容の報告や税情報の周知を行いました。

(3) 税の啓発及び租税教育事業

青年部会・女性部会が中心となり、租税教育事業を積極的に実施しました。毎年実施している租税教育バスは、青年部会が「立山カルデラ砂防学習会」を行いました。また、青年部会員が講師を務める租税教室は 7 校で実施し、講師が各自で作成したパワーポイントの教材を用いて、延べ 298 名の児童に税についてよりわかりやすく伝えるよう努めました。女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」は、管内 49 の小学校から 3,149 の応募があり、令和 2 年度はその中から 10 作品を表彰するとともに、確定申告会場で作品の展示を行いました。

(4) 税制改正の提言事業

「令和 3 年度の税制改正に関する提言」の作成に向け、税制委員を中心にアンケートを実施し、意見要望をまとめ全法連に提出しました。全法連では、全国から集めたアンケートや意見要望を基に「令和 3 年度の税制改正に関する提言」を取りまとめ、中央での要望活動が展開されました。令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染拡大により全国大会は中止となりましたが、本会においては、会長・税制委員長をはじめとする役員が、地方自治体及び地元選出国會議員に対し要望活動を行いました。

2. 地域企業の健全な発展、社会への貢献事業

令和2年度の社会貢献事業として、富山県に対し新型コロナウイルス感染症対策の推進を目的とした寄付を行いました。

3. 会員のための福利厚生事業

企業が安定して繁栄するため、様々なリスクをカバーする法人会の福利厚生制度商品については、提携保険三社と連携しながら役員会・研修会等において法人会福利厚生事業に対する理解と協力を呼びかけ、普及推進に取り組みました。

4. 会員増強・会員支援事業

令和2年度は新型コロナウイルスの経済的影響もあり、退会する会員が135社ありました。また、コロナ禍での会員増強は困難を極め、入会が30社にとどまり、期末会員数は3,354社(加入率は38.8%)となりました。

【会員状況調べ】

[会 員 数]	期 首	3,459 社	
	入 会	30 社	
	退 会	135 社	
	期 末	3,354 社	(加入率 38.8%)

[入会推薦者内訳]	役 員	3 社	
	部会員・その他	9 社	
	税 理 士	0 社	
	新設法人説明会	0 社	
	保 険 三 社	17 社	
	その他(自主入会含む)	1 社	計 30 社

[退会理由内訳]	解 散 ・ 合 併	65 社	
	自 社 都 合 等	68 社	
	転 出 等	2 社	計 135 社